

国による羽田空港機能強化に係る区の実施状況について

国（国土交通省）は、2020年オリンピック・パラリンピック東京大会の円滑な開催やその先を見据え、羽田空港における国際線発着回数の増加などの機能強化を目的とした、新たな飛行経路案（中野区上空を通過する案を含む）を検討している。
このことに関する区の実施状況について報告する。

1 住民説明会の開催

(1) 経緯

これまで、国は羽田空港機能強化策についての情報提供のため、関係各区において住民説明会を開催してきた。

中野区においても、平成30年11月19日～21日に中野区役所1階に情報発信拠点を設置したほか、12月16日、18日に住民説明会が開催された。さらに多くの区民に周知を図るため、区が国に要望し、区内在住者向けの住民説明会を追加開催することとした。

(2) 開催日時および場所

令和元年（2019年）6月9日（日曜日）14時から17時 中野区役所7階会議室

(3) 対象者および参加人数

中野区在住者 38名

(4) 参加者からの主な意見・要望

- 騒音、落下物、事故が心配である。
- 実機を用いて試験飛行を実施してほしい。
- パイロットの飲酒対策をしっかりとやってほしい。
- 事故があった場合、国も責任を負うべきである。
- 風向が変わり飛行経路が切り替わる場合、何らかの方法で周知すべきである。
- 飛行経路変更により中野区民は不利益を被るのだから、中野区に対して財政上の補償をすべきである。

2 国への意見の提出

次の事項について、羽田空港の機能強化に関する都および関係区市連絡会（※）に提出した。

- (1) 引き続き羽田空港の機能強化について、丁寧な説明及び情報の提供に努めること。
- (2) 飛行経路下の安全性の確保や航空機騒音の抑制については、常にその有効性をチェックし、最新の技術・知見を反映したものとし、その向上に努めること。
- (3) 新飛行経路による運用開始後も、区民からの要望や問い合わせについては引き続き

丁寧な対応を行うこと。

- (4) 中野区内において、航空機騒音を継続して測定し、また測定結果については定期的にインターネットなどにより速やかに区民に公表すること。

※ 羽田空港の機能強化に関する都および関係区市連絡会

国から提示される羽田空港の機能強化方策に係る課題等について、都及び関係区市が連携して課題を共有し国の協議会に意見を反映させていくことを目的として東京都が設置したもので、23区及び区部に隣接する5市が参加している。